

サポートが終了した PC を使い続けることは 大変危険です

まだ
Windows 7 を
お使いですか？



ウイルス感染により
PC 障害やデータ流出の
危険性が高まる

サポート対象外のため
重大な障害があっても
手がほどこせない

直前の導入になると
入れ替えの時間が足りず
業務が止まる
危険が

古い OS のままだと
作業スピードが上がらず
他社から遅れをとる
ことに

互換性の問題 から
関連ソフトや周辺機器が
使えなくなることも

先延ばしにしていると
予算確保が間に合わず
導入が遅れる
ことに

(出典：マイクロソフト公式 Web サイト <https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article-windows10-portal-eos.aspx>)

最新のオートデスク製品と Windows 10 で、一刻も早く 安心できる設計環境を整えましょう

まもなく Windows 7 がサポート終了を迎えます。「まだ使えるからもちたい」とサポートが終了した PC を使い続けると、ウイルス感染の危険性だけでなく、設計データや顧客情報の流出といった企業にとって重大なリスクを伴います。また、古いバージョンのオートデスク製品の多くは Windows 10 非対応のため、動作の不具合やデータ消失などが生じる可能性があります。今後も安心して設計業務を続けるためには、OS ならびにオートデスク製品を最新バージョンへ移行することを強くおすすめします。

Windows 7 サポート終了前に計画的に移行しましょう

▼ Windows 10 に移行するための年間スケジュール例



▼ バージョン別 Windows 10 対応表

製品名	2015 以前	2016	2017	2018	2019	2020
Autodesk AutoCAD / AutoCAD LT	64bit	●*1	●	●	●	●
	32bit		●*1*2	●	×	×
Autodesk Inventor	64bit		●*1	●	●	●
Autodesk Revit / Revit LT	64bit	×	×	●	●	●
Autodesk InfraWorks	64bit		×	●	●	●
Autodesk Civil 3D	64bit		×	●	●	●

*1 バージョン 2020 の提供開始とともに、オートデスクの技術サポート対象外となります *2 AutoCAD 2016 Service Pack 1 のインストールが必要です
※ AutoCAD / AutoCAD LT は 2020 版、Inventor は 2016 版以降、Revit、InfraWorks は 2015 版以降、Civil 3D は 2014 版以降 Windows 32bit OS には対応していません

導入事例のご紹介



製造業

株式会社松永製作所 様

導入製品 Product Design & Manufacturing Collection

Inventor のデータ資産や高度な設計ノウハウを集約
ボタン1つで3次元モデルや各種図面を自動生成するテンプレート設計を活用



[新規オーダー品の工数比較]



項目	入力値 (mm)	処理	出力
車体長さ	950	車体長さからシート幅の長さ	400-950 / 15mm x 277
車体高さ	460	車体高さからシート高さの長さ	300-460 / 15mm x 277
シート幅	420	シート幅からシート幅の長さ	300-420 / 300 / 300-420 / 300
シート奥行	420	シート幅からシート幅の長さ	300-420 / 300 / 300-420 / 300
バックシート高さ	380	シート幅からシート幅の長さ	300-380 / 15mm x 277
バックシート奥行	93	シート幅からシート幅の長さ	300-93 / 15mm x 277
バックシート高さ	120	シート幅からシート幅の長さ	300-120 / 15mm x 277
車体長さ	120	シート幅からシート幅の長さ	300-120 / 15mm x 277

Inventor のデータを活かしたテンプレート設計で、
作図納期を大幅に短縮

▶ 事例の詳細内容は [こちら](http://www.autodesk.co.jp/matsunaga) ▶ その他の Inventor 導入事例は [こちら](http://www.autodesk.co.jp/inventor-customer)

▶ 製造業界向け製品についてのお問い合わせ

0800-300-9437
フリーダイヤル 9:00 - 17:00 月～金 (祝日を除く)

mfg.inside@autodesk.com



建設業

矢作建設工業株式会社 様

導入製品 Autodesk Revit、BIM 360 各種製品、Point Layout など

施工現場での大幅な業務効率化を実現
仮設計画、墨出し業務に Autodesk Revit、BIM 360 Docs、
BIM 360 Glue、Point Layout を活用



- 今までの課題
- 設計部と施工現場の連携
 - 墨出し業務に関わる熟練工の減少
 - 若手社員への技術継承

- 導入後の効果
- 設計データの3次元化と施工での活用
 - 仮設計画での BIM の活用
 - 施工図作成の省力化
 - 測量や墨出し業務の省力化



従来の墨出し作業は3人で行いますが、Autodesk Point Layout を使えば1人で素早く作業できるので、大幅な生産性向上を実現できました

▶ 事例の詳細内容は [こちら](http://www.autodesk.co.jp/yahagi)

▶ 建設業界向け製品についてのお問い合わせ

0800-123-6275
フリーダイヤル 9:00 - 17:00 月～金 (祝日を除く)

aec-insidesales-japan@autodesk.com

オートデスク株式会社

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワー X 24F
〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉1-13-36 パークサイド1091ビル5F
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

Autodesk、オートデスクのロゴ、AutoCAD、AutoCAD LT、Inventor、Revit、Civil 3D および InfraWorks は、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。© 2019 Autodesk, Inc. All rights reserved.